

# 看護・介護分野におけるデザイン思考アプローチ ～ラピッドエスノグラフィーを活用した“モノづくり”への挑戦～

これまで、エスノグラフィーによる調査は、ものづくりアプローチとして、その有効性は注目されていたものの、時間がかかりすぎるなどから、モノづくり企業等においてはあまり導入されていませんでした。

今回、ご紹介させていただく『ラピッドエスノグラフィー』は、いわば時短型エスノグラフィーであり、かつ、問題構造を視覚化し、解決へと導くなど、デザイン思考によるモノづくりに適したものと考えております。

今後、ヘルスケア・リビングラボにおいても“看護・介護”の様々な課題を、デザイン思考からソリューションする方法として導入する取組も増えるかと思われます。

このセミナーでは、『ラピッドエスノグラフィー』について、その基本的な方法論を学ぶことを目的としております。

## ■プログラム

(14:00～14:40)

### ラピッドエスノグラフィーを活用した、“看護・介護”分野におけるデザイン思考アプローチ

京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 教授 榎 勝彦 氏

(14:40～15:00)

### ヘルスケア・リビングラボ『くらしラボっと！』の活動報告と“デザイン思考”の導入

よどき医療と介護のまちづくり株式会社 超高齢社会健康・医療・くらし研究所 所長 卯津羅 泰生 氏

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号

グランフロント大阪ナレッジキャピタル タワーC 7階

TEL:06-6359-1322 FAX:06-6359-1329

【日時】2017年8月7日(月)  
14:00～15:00

【場所】公益財団法人都市活力研究所 セミナー室  
(グランフロント大阪 タワーC 7階)

【参加費用】お一人様:1,000円

**定員:30名**

(注)定員になりしだい  
締め切らせていただきます。

■主催 公益財団法人都市活力研究所

■お問い合わせ先 公益財団法人都市活力研究所 味村(ミムラ)、安藤(アンドウ)

TEL:06-6359-1322 E-Mail: mimura@urban-ii.or.jp

■お申込み WEB: <http://www.urban-ii.or.jp>

「イベント・セミナー」ページの「申込はこちら」ボタンより

